

新中だより

令和4年11月24日
新庄市立新庄中学校
連絡先 TEL22-1555
文責 永井 康博

2つの学年が、それぞれ修学旅行を実施

3年生は9月28日～30日に岩手・宮城方面へ、2年生は11月8日～10日に東京・千葉方面へ、それぞれ修学旅行を実施しました。



3年生の修学旅行は、本来であれば2学年の11月に実施する予定でしたが、3回の延期を繰り返し、やっと実現できました。待ちに待った修学旅行でした。3年生の修学旅行は、震災について学ぶことも大きな目的の一つでした。震災列車や遊覧船で語り部さんの話を聞いたり、未だに残る震災の傷痕や復興の状況などを直接目にしたりしながら、震災当時の状況に思いを馳せました。命の尊さや災害の怖さ、災害への備えの大切さなど多くのことを感じ学んだ震災学習でした。その他にも世界遺産である中尊寺の見学、科学館や大学等の見学などを行いました。ベニーランドでジェットコースターやパイラットなどに何回も乗り、子どものようにはしゃぐ姿を見て、引率者までうれしい気持ちになりました。とても楽しく、充実した3年生の修学旅行でした。

2年生の修学旅行は、3年ぶりに「2学年の11月実施の関東方面旅行」となりました。コロナ感染症の第7波が収まりそうなときに計画を立てたのですが、旅行に出かけたのは第8波の始まりぐらいで、しっかり感染症対策を行った上での旅行となりました。天候にも恵まれ、飛行機も予定通りのフライト、上着を脱いでワイシャツで活動する生徒も見られるほどでした。墨田区ものづくり体験や文化施設上級学校等訪問、スカイツリ



一や国会議事堂の見学、ディズニーシーでの活動などを行ってきました。日本の首都である東京を実際に歩き、生活し、いろいろな体験をしてみることでたくさんのことを学び感じてきてくれたことでしょう。生徒からは、「人が多すぎ」「歩き疲れた」「電車どれ乗ったら良いかわからない」等の声も聞かれました。いろいろな角度から東京と新庄を比べて見ても面白いかもしれません。今回の修学旅行で、思いやりのある行動がたくさん見られたり、協力したりしながら行動する姿がたくさん見られたりなど、2年生の良さや成長をたくさん感じることができました。

1年間で2つの学年が修学旅行に行くという珍しい年となりましたが、どちらの修学旅行も楽しく充実したものとなり、一生のよき思い出になることだと思います。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。

1年生、大活躍(shin-job、小5体験の受け入れ)

10月27日に職業体験会「shin-job」を実施しました。この「shin-job」は、新庄みらいの担い手育成プロジェクト事務局が主催し、例年行っていただいているものです。今年度は、9つの企業にご協力いただき1年生と希望する保護者の方々が職業を体験しました。はじめは緊張して体験していた1年生ですが、どんどん積極的になり質問しながら体験する生徒もたくさん見られました。この「shin-job」をきっかけに、たくさんの職業について興味を持ってほしいですし、将来の夢やつきたい職業などを考えてみてほしいものです。1年生の保護者の皆様にもたくさん参加いただきました。ありがとうございました。



11月8日に、新庄小学校の5年生が本校に来て、校舎見学や授業参観を行うとともに、学校生活についての説明を聞いてもらいました。学校生活についての説明を担当したのは、中学1年生です。委員会活動や部活動、学校・学年行事についてパワーポイントを使って分かりやすく説明してくれました。準備にかけた時間は、2～3時間と聞いています。よく短期間で分かりやすい説明資料を作成したものと感心しました。また、学校生活に関わる〇×クイズも行いました。よく練られたクイズであり、小学5年生も楽しく参加してくれました。今回の小学5年生の受け入れを通して、中学1年生の成長をすごく感じる事ができました。小学5年生が中学校に入学するときの3年生は、今の中学1年生です。1年半後には、さらに成長した皆さんの姿が見られそうで楽しみです。